

各 位

会 社 名 株 式 会 社 倉 元 製 作 所
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 聡
(コード番号 5216)
問 合 せ 先 取 締 役 業 務 ・ 管 理 部 長 関 根 紀 幸
電 話 0228 - 32 - 5111

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 30 年 3 月 22 日開催予定の第 43 期定時株主総会に「資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件」を付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、これまでの欠損を填補し、今後の資金政策上の柔軟性及び機動性を確保し、早期の復配体制の実現を目的として、会社法 447 条第 1 項及び第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額を減少し、これらをその他資本剰余金に振り替えるとともに、会社法第 452 条に基づき、増加後のその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替え、欠損の填補に充当いたします。

なお、本議案は発行済株式総数を変更することなく、資本金及び資本準備金の額のみを減少いたしますので、株主の皆様のご所有株式数に影響を与えるものではございません。

また、資本金及び資本準備金の額の減少は貸借対照表の純資産の部における勘定科目の振替処理に関するものであり、当社の純資産額及び発行済株式総数にも変更はございませんので、1 株当たりの純資産額に変更を生じるものではございません。

2. 資本金及び資本準備金の額の減少の要領

会社法第 447 条第 1 項及び第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えるものです。

(1) 減少する資本金及び資本準備金の額

資本金 4,885,734,769 円のうち 4,805,734,769 円

資本準備金 5,525,381,104 円のうち 5,525,381,104 円

3. 剰余金処分の要領

会社法第 452 条の規定に基づき、上記 2. 記載した資本金及び資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、その他資本剰余金 10,922,163,534 円を減少して、繰越利益剰余金に振替え、欠損の補填に充当します。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 10,922,163,534 円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 10,922,163,534 円

4. 日程

(1) 取締役会決議日 平成 30 年 2 月 15 日

(2) 株主総会決議日 平成 30 年 3 月 22 日 (予定)

(3) 債権者異議申述最終期日 平成 30 年 4 月 30 日 (予定)

(4) 効力発生日 平成 30 年 5 月 1 日 (予定)

5. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」における科目間の振替であり、当社の純資産の額の変動はなく、業績に与える影響はありません。

なお、上記の内容については、平成 30 年 3 月 22 日開催予定の当社定時株主総会において「資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件」が承認可決されることを条件としております。

以 上